



京都

市会だより

第99号

平成31年(2019年)
2月15日発行

京都市会ホームページ

京都市会

検索



●発行 / 京都市会 ●編集 / 京都市会事務局 ●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地 ●TEL.075(222)3697 FAX.075(222)3713 京都市印刷物 第306076号

11月市会の報告

11月22日の本会議では、市長から平成30年度補正予算(約90.5億円)などの議案が提出されました。これらについて、予算特別委員会や常任委員会で詳しく審査したうえで、12月7日の本会議で、同日に追加提出された議案とともに、全121件を可決しました。また、議員提出議案5件のうち、意見書4件を可決しました。

主な補正予算の内容

●都市・生活基盤の復旧、被災者生活再建支援等 22億1,300万円

台風21号等で被災した道路、河川、公園、文化財等の復旧や住宅の再建等の助成に充てる。



議論の一部

- 災害復旧時には、原状回復ではなく、自然災害に耐えることができるように整備する必要がある。
- 学校以外の教育施設について、定期的な点検や補修をすべき。
- 本市独自の被災者住宅再建等支援制度はきめ細やかで高く評価する。



●幼稚園における一時預かり事業 1,400万円

国の制度を活用し、保育を必要とする2歳児を受け入れる幼稚園に対して補助を行う制度を創設する。

議論の一部

- 幼児教育無償化に伴う保育ニーズの増加や多様化等への保育現場の不安解消に向けて本事業を活用し対応してほしい。
- 発達段階が違う2歳児と3歳児を一緒に保育することに不安を感じる。



●国民健康保険事業 53億8,300万円

平成29年度の累積黒字54億円から、国負担の超過分17億円を返還し、残る37億円の半分を国民健康保険事業基金に、半分を財政調整基金に積み立てる。

議論の一部

- 財政規律を踏まえ、今後のあり方を検討すべき。
- 累積黒字は保険料の値下げに活用すべき。
- 今後は保険料負担がなるべく増えないよう取り組んでほしい。



用語解説

ざいせいちょうせいきん

財政調整基金…年度間の財源の不均衡を調整するための基金で、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うために、財源に余裕のある年度に積立てを行い、財源不足が生じる年度に活用するためのもの。

\他にもこんな議論をしました / ～指定管理者の指定に関する議論～

広域避難場所に指定されている公園の危機管理体制が高水準となるよう事業者を求めるべき。

北山駅駐輪場の利用促進のため、利便性の向上など様々な方策を検討すべき。

スポーツ施設での公共サービスの提供が営利目的にならないようにすべき。

市会で話し合われていることは、市民生活にとっても身近な内容なんだ。

これから始まる2月市会にも注目ね!

用語解説

していかんりしゃせいど

指定管理者制度…公の施設の管理運営について、民間事業者等が有するノウハウを活用することで、住民サービスの質の向上を図るための制度。



京都市会
マスコットキャラクター
マタリーヌ
またきち

主な代表質問を
2・3面で紹介します!



11月28日の本会議で8名の議員が代表質問を行いました!

代表質問とは?

本会議において、議員が各会派を代表して、市長等に対し、市政のあらゆる事業や取組等について、現在の状況や将来に向けての方針等の確認、政策提案などを行うものです。